

# デジタルサイネージとは？

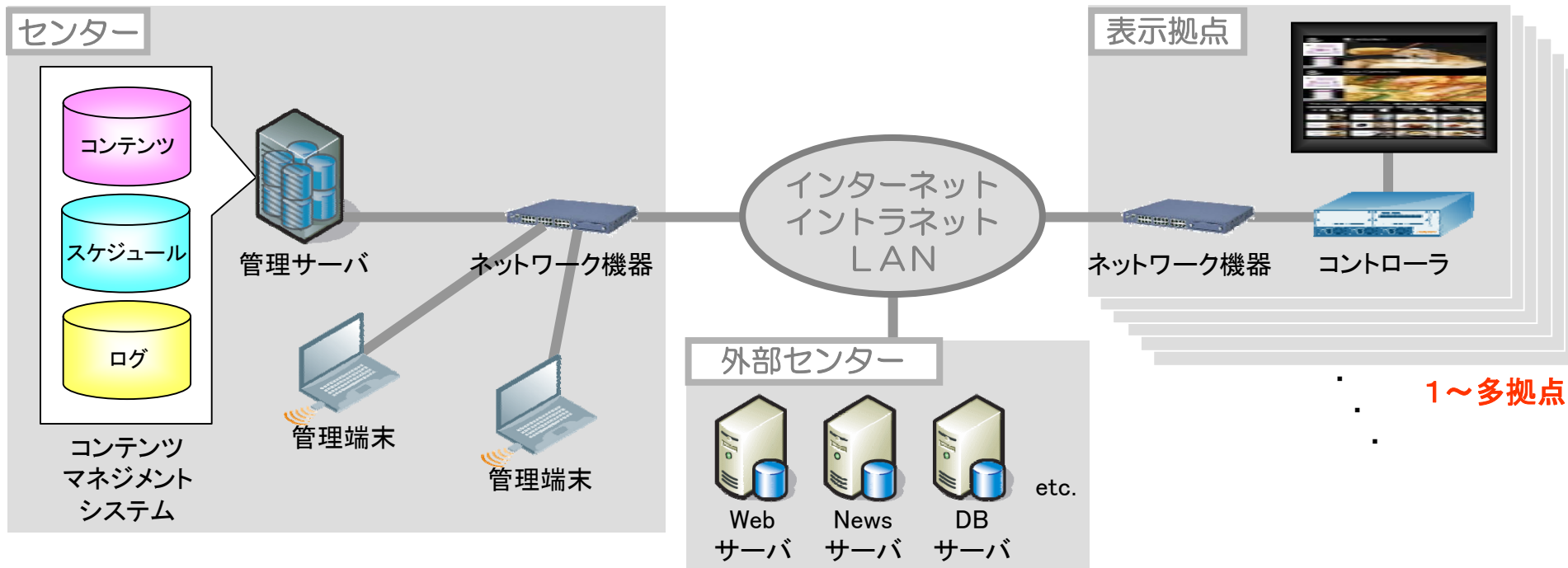
- Digital Signage = 電子看板 -



屋外や交通機関、店頭、公共施設など家庭以外の場所で、表示と通信にデジタル技術を活用して、ネットワークに接続されたディスプレイなどによって映像や情報を表示する各種情報配信・表示システム

顧客にとってのデジタルサイネージの最大のメリット

- ① 複数拠点へのリアルタイム一括配信／管理
- ② 時間帯／設置場所に応じたディスプレイ毎のコンテンツ表示の切替制御やスケジュール管理
- ③ これらによる、タイムリーかつ効果的な情報配信・表示や、ポスター等の張り替え作業の削減



現在、店舗／商業施設、鉄道／交通施設等における広告／インフォメーション用としての設置が急増している。ネットワーク化やタッチパネル機能の付加によるインタラクティブな活用や、携帯電話／ICタグとの連携、顔認識システム／ソフト等との連動による自動表示切り替え等の新たな活用も始まりつつあり、屋外広告の総称である「OOH(Out Of Home)」の一端を担う次世代広告媒体として、広告価値の高さに注目が集まっている。

# デジタルサイネージとは？

- Digital Signage = 電子看板 -

来訪者に新しい気付きや発見(体験・認知・理解)を与える、インタラクティブなコンテンツを提供する次世代型デジタルサイネージの導入も可能です。

## 次世代型サイネージシステム

### 従来型のサイネージシステム



多拠点型 双方向コンテンツ

### インタラクティブなコンテンツ

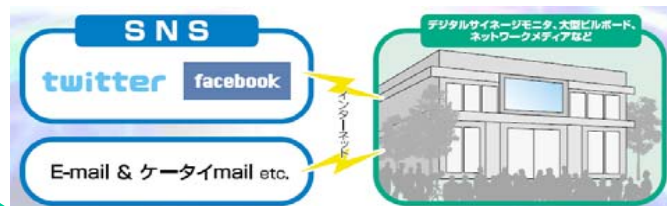
- ・ タッチパネル連動
- ・ カメラ、センサー、RFID連動
- ・ SNS連動
- ・ スマートフォン連動 etc.



調査型



反応型



参加型

### Point

来訪者にポスターやカタログや垂れ流し映像コンテンツから単に情報を閲覧させるのではなく、

1. 見せる
2. 触らせる
3. 使わせる → 情報を取らせる！(PULL)
4. 参加させる
5. 評価させる → 情報を発信させる！(PUSH)

# デジタルサイネージ導入のメリットと効果

## 一般的なデジタルサイネージの導入メリット

1. 高精細な大容量リッチコンテンツを配信可能
2. 複数多拠点へのリアルタイムな一括配信・管理が可能
3. 時間帯やエリア単位での配信、表示が可能で対象を特定可能
4. ポスターの印刷、配布、張り替え作業の手間と時間を削減

**時間帯や地域に応じたタイムリーかつ効果的な情報配信が可能**

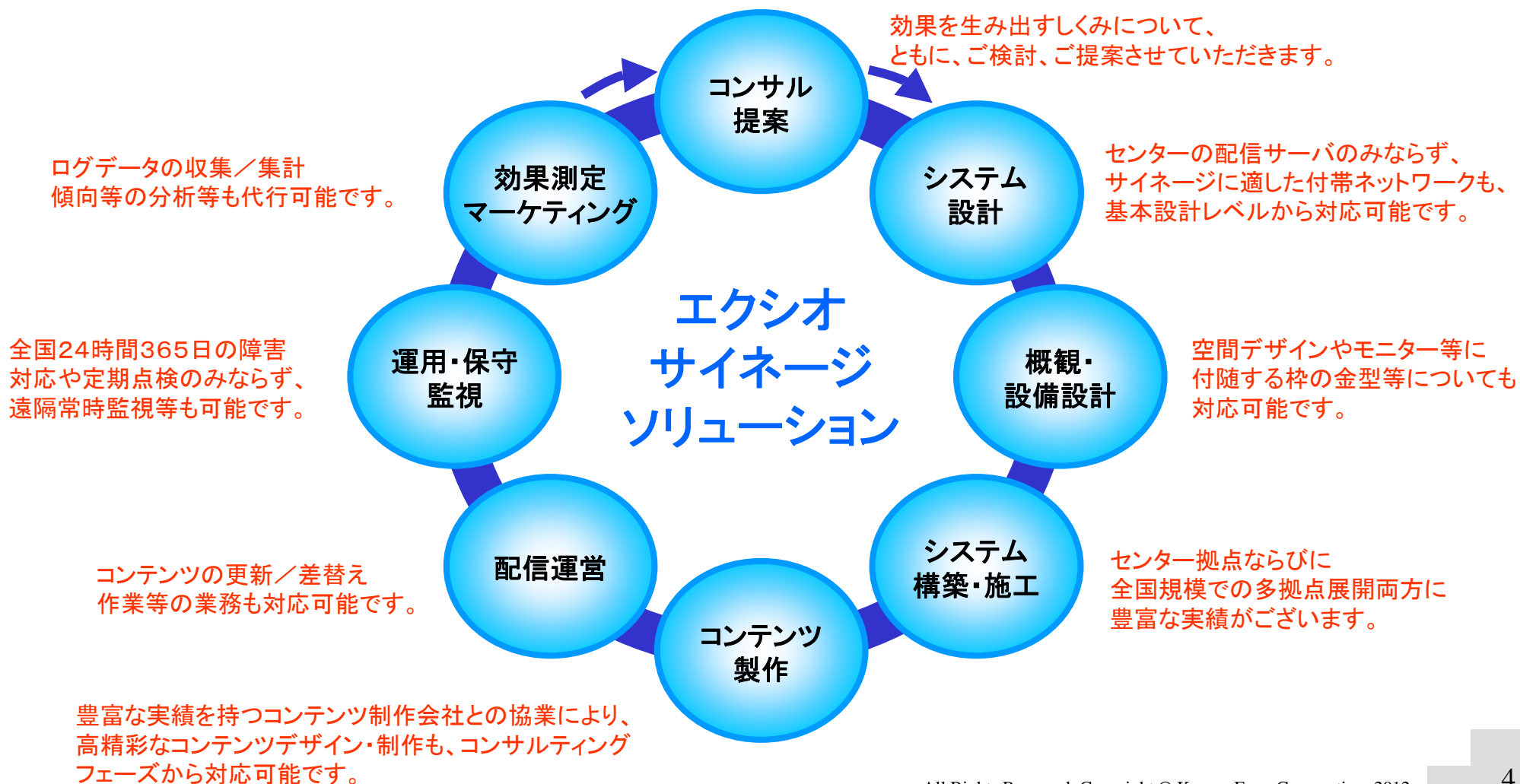
更に・・・

インタラクティブ性・エンターテインメント性が高いサイネージの導入により

1. 来訪者の目を引き付けやすい  
→ 認知力UP
2. 来訪者とのダイレクトなコミュニケーションが実現可能  
→ 理解度UP・体験創出・購買意欲促進・顧客満足向上
3. お得情報と引き換えに来訪者に参加させることが実現可能  
→ 評価、情報発信 → マーケティング、商品開発

**リアルな現場での従来と全く異なる新たな広告が実現可能**

協和エクシオなら全工程におけるサービスを  
ワンストップで提供いたします。

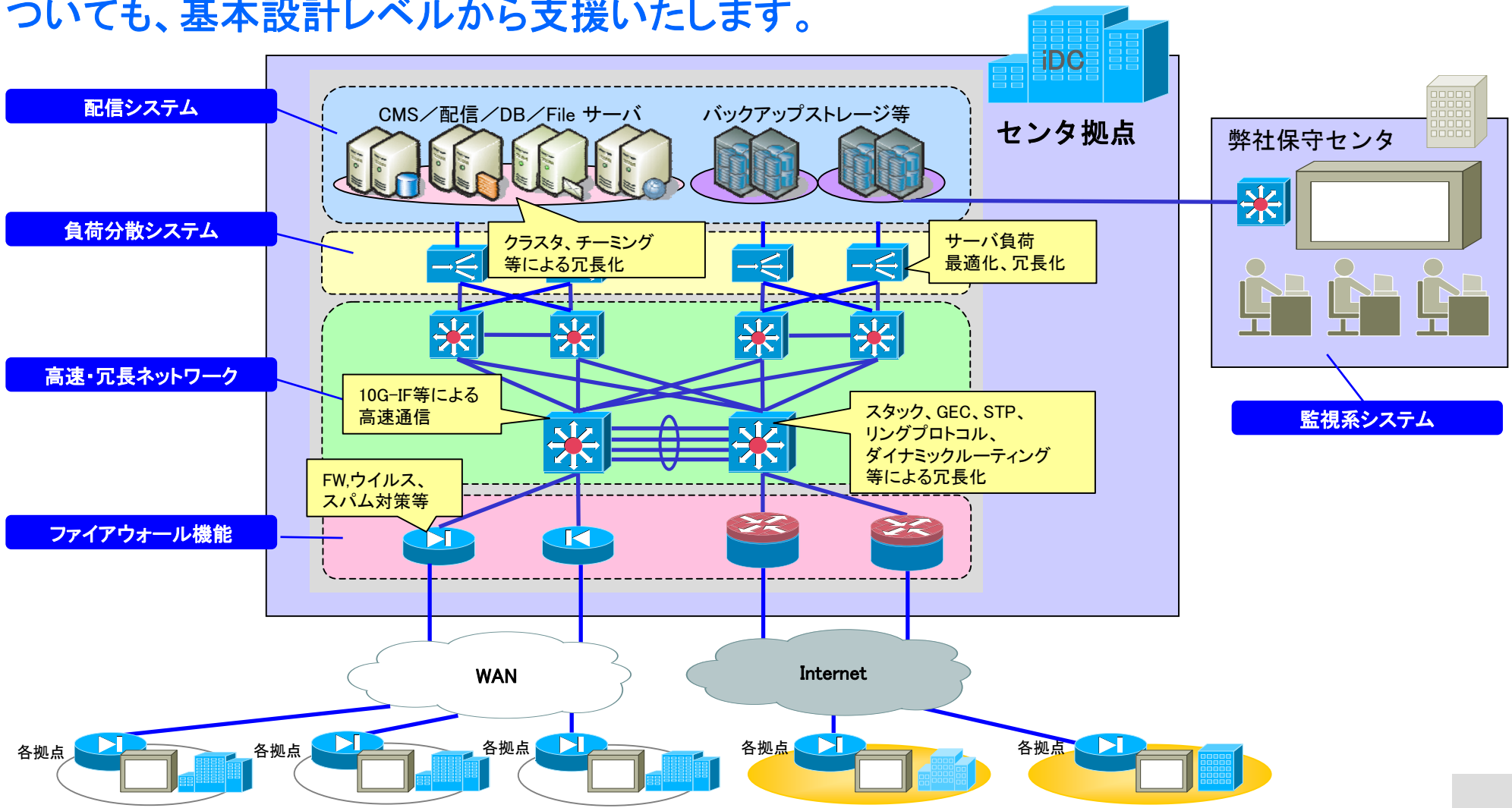


# 協和エクシオへの委託メリット②

- トータルソリューション -



センタ拠点におけるシステム構築においては、CMS(コンテンツマネジメントシステム) サーバや配信サーバ等のみならず、付帯する多拠点配信に適したネットワークインフラについても、基本設計レベルから支援いたします。

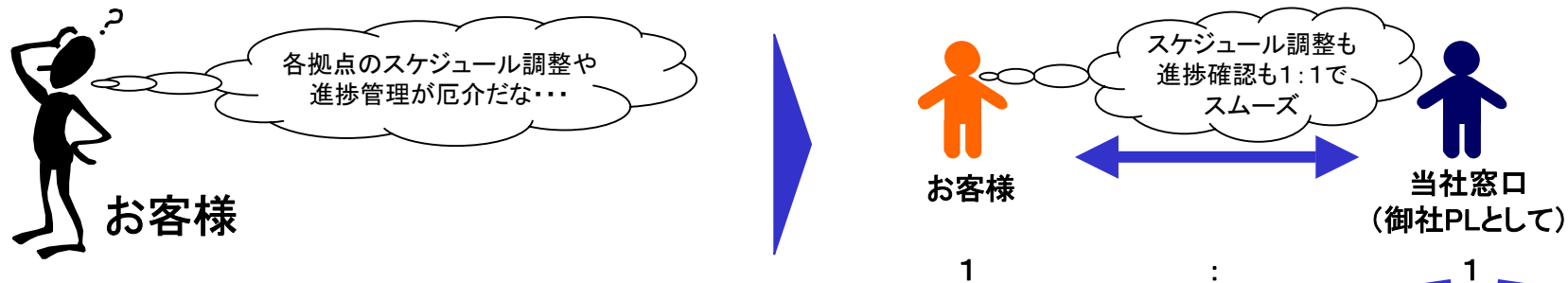




# 協和エクシオへの委託メリット③

- 全国規模での拠点展開 -

全国規模での展開も一元的な窓口で統制し、調整・進捗管理を支援いたします。



貴社のデジタルサイネージ導入展開においても、全国規模、複数拠点の工事を、全国各地で築いた長年の実績により、お客様の期待に応えさせていただきます。

## ■ 施工のボリューム

- ・試行段階での複数拠点への一斉工事
- ・離島含む日本全国拠点への一斉工事

## ■ 施工メニュー

- ・回線引き込み用配管工事
- ・有線LAN／無線LAN設備敷設
- ・NW機器、STB等各種機器設置工事
- ・スタンド型／壁掛け型モニター設置
- ・センターとの疎通・正常配信試験

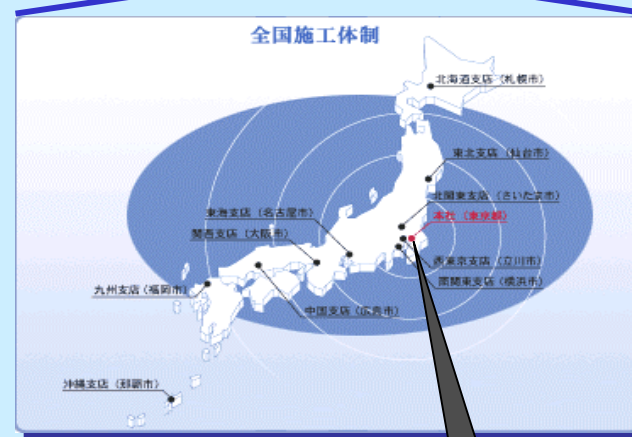
その他、お客様のご要望により、空間デザイン・施工等も承ります。

## ■ 対応可能な業務

- ・全国工事実施調整と進捗管理
- ・現地調査
- ・無線LAN電波測定・調査
- ・配管・配線
- ・各種機器調達、設置、設定、試験

以下の作業につきましても、お客様要望により調整させていただきます。

- ・ビルオーナーへの工事許可受領
- ・お客様各拠点への工事説明
- ・お客様各拠点との工事調整



# 協和エクシオへの委託メリット④

- 運用・保守サービス -

24H365Dでの保守対応はもちろん、センター配信システム常時監視、拠点設備定期点検、更には、コンテンツの差し替え、マーケティング用データ集計等の業務も対応可能です。

## 運用・監視・保守サービス

24H365D 受付

### 監視サービス

PING、インターネットサービス、ログ、プロセス、リソース、などの監視

### レポートサービス

トラフィック、リソース、稼働率、障害履歴、などのレポート

マーケティング用効果測定データ

### 故障・障害措置支援サービス

故障・障害切り分け、一時復旧措置、修理手配他

### 定期作業代行サービス

メディア交換、定期リブート作業他

配信コンテンツの差し替え・運営管理

### 保守サービス

定期メンテナンス、オンサイト出勤



運用・監視・保守サービスの対象地域  
日本全国

運用・監視・保守サービスの対応時間  
24時間365日

# 補足：DSCへの入会

協和エクシオは、2010年11月にDSCに入会いたしました。

## DSC(デジタルサイネージコンソーシアム)とは？

設立時期： 2007年6月25日

設立目的： 1. 市場創出、市場形成  
2. 関係者間の情報意見交換  
3. 調査研究(国内外の事例研究、報告、視察)  
4. 啓蒙活動(広告主、コンテンツホルダー、インフラ所有者、市民、行政などデジタルサイネージのメディアとしての認知向上)



ミッション： 1) デジタルサイネージ産業が直面する課題の解決と新市場の創出  
2) 生活シーンにおけるサイネージ経験価値の向上

目標： 1) 2015年に1兆円規模の産業とする。  
ハードウェア／広告・販促／通信キャリア／コンテンツ分野各2000億、システム関連分野1000億、広告費シェア15%  
2) 日本を世界一のサイネージ大国とする。  
市場規模、ディスプレイ数、サイネージ時間量、技術力、コンテンツ力、扱い広告・販促売上等の面で、世界一の水準を目指す。  
2015年までに、全ての車両、駅、空港、商業施設、商店街、郵便局/ポスト、公衆電話をネットワークでつなぎサイネージ化する。

主な活動： 媒体価値向上に向けた媒体評価、効果測定方法等の検討、権利処理・倫理基準の検討、コンテンツ開発・技術検討、各種広報活動

会員： 1) ハードウェア 2) 広告会社 3) 鉄道 4) デジタルサイネージ媒体 5) システム開発 6) 通信キャリア  
7) コンテンツ関連 8) その他サービス

の категорияにて、2010年4月1日現在 163社が加入。

協和エクシオは『その他サービス』で入会しております。